

身体的な発達と自己とのかかわり

# 7・8・9月

わらす組の生活(ルールやルーティーン)に慣れ、

排泄や身支度など自分でできることを増やしていく

～自分で出来ることが増えて、譲り合う姿も～



一緒にのもう!と誘いあっていました!

7月に入り、一段とお仕度など日々のルーティーンに気づき、行っていることも多くなってきました。特にゆうかちゃん自分からお仕度に向かっています!ゆうかちゃんの姿を見たり、誘ってもらったりクラスの子どもたち同士で進めていました。今年は気温も一段と高く、チャイムがなったら水分補給を行う〈お茶タイム〉を設定していました。そのチャイムがなると、自ら気づいて行ったり、誘いあっているところに友だちへの意識も芽生えてきました。

～生活や遊びの中のルールにも気づき、自分から動くことも増えてきました～



お集まりのお当番も友だちと声を掛け合っています!



朝と夕方のお集まりに対しても、日替わりのお当番に自ら向かうことも多くなってきました。当番は子どもたちにとって初めての役割です。自分の役割を張り切って行うことで少しずつ自信に繋がっていきます。ブランコの順番などわらす組にはいろいろなルールがある中で、そのルールに気付いて動くことが多くなってきました。でも、自分がやりたい!という思いを時にはぐっところえたり。自分や相手の気持ちと向き合う、葛藤がありました。

社会的な発達と他人とのかかわり

# 7・8・9月

らんらん組とすいすい組のお姉さんお兄さんの姿を見

たいかかわりを持ったいしながら、あこがれを持って生

活していく

～わいわいだけのあそびにとどまらず、らんすいのダイナミックなあそびにも楽しさを！～



すいすいのお兄さんに  
色々な遊びを  
教えてもらっていました！

暑さが厳しかった夏は、プールや水遊びを楽しんでいました。はじめはわいわいだけのプールや水遊びをゆったりとした空間で行っていましたが、途中から、らんすいの子もたちに混じって、潜ったり水を掛け合ったり。らんすいさんのパワフルさに少し戸惑いながらも、友だちを意識し、関わりもさらに増えていきました。

～だいすきなお店屋さんごっこは続き、らんすいの子もたちとも遊びが広がっていききました～



特にお店屋さんごっこが  
大ブーム！！



プールに入らない時は、室内遊びが続いていました。室内遊びでは、この3か月で自分たちの遊びのイメージを広げ、わいわいだけでなく、らんすいの友だちとも共有しながら遊びを広げていました。制作ゾーンでのお店屋さんごっこはずっと続いていて、折り紙で折ったり、はさみで切ったりのりではったり、最初の3か月よりも言葉の使い方などよりお店屋さんへ近づいている様子が多くありました。

戸外、室内遊びの中で、「やりたい！」から

様々な体験、経験をしていく

～体と体の程よい距離感のあるダンスに親しみながら仲良く♪安心できるこじんまりとした空間でくつろぎを～

子ども発信のこのトンネル！イメージの豊かさや仲良しさに大人が驚きました！



ダンス活動で友だちや大人とのふれあいを通して、体を動かすことの心地よさや友だちと同じ表情を分かち合うことで友だちへの意識がさらに増えてきました。そこから、一段と室内遊びで友だちを誘いあってイメージを伝えあい、その世界を楽しんでいました。室内遊びでは、大人に隠れたところを秘密基地のように遊ぶことが多くなっていました。何か気持ちの揺れ動きもあったかと思います。

～3～5歳の大きな人間関係の中で、わいわいだけの集団で過ごす心地よさを感じることも大切に～



プール、水遊びで、水鉄砲を使って同じ敵(大人)に打つ中で、友だちと思いを共有し楽しんでいました。大きなプールの中で、先生との戦いや、友だち同士でのごっこ遊びなどを通して、体の使い方も学んでいました。

9月下旬も暑い日が続いていたので、室内遊びがほとんどでしたが、九月最後わいわいだけの外遊びに行きました。少し体力もついてきたこともあり、近場の散歩の中で、少しずつ時間を伸ばし、歩ける距離と時間を伸ばしていきました。